

第15回川づくり会議みえ総会&記念講演会の開催報告

平成29年6月10日（土）13時30分から、第15回総会と記念講演会を尾崎罌堂記念館（伊勢市）2階の会議室で開催しました。以下に、その概要を報告します。

1. 総会

川上代表幹事を議長として、平成28年度の活動報告と収支決算報告、平成29・30年度の役員改選、平成29年度の活動計画と収支予算が審議され、承認されました。

この中で、平成30年度は当会設立から15周年の節目に当たり、記念事業を検討していくことが提案されました。



2. 記念講演会

(株)吉村伸一流域計画室代表取締役の吉村伸一さんにより「河川空間の豊かさを保全再生する～治水と環境の統合デザインとしての宮川堤～」と題した講演をしていただきました。

吉村さんは、宮川堤の整備計画をとりまとめるに当たり、「堤防の強化」「桜堤の景観保全」「歴史的土木遺産の保全・活用」の3つを評価軸とし、それぞれの関係性のバランスをとるという観点から検討を進められました。



そして、「伊勢神宮 宮川の渡し」（安藤広重）や「宮川堤の古絵図」等に見られる江戸時代に造られた突出し堤の治水機能に着目し、現代的な水理解析に基づく機能評価によって高水敷の桜保全に道筋をつけ、先の3つの関係性（トライアングル）をバランスさせ、これにより、宮川堤の持続的景観保全の道を開くことが出来たと話されました。



3. 現地説明会

梅雨時期の暑い午後の時間でしたが、会場の尾崎
峯堂記念館から度会橋を渡り、右岸側の宮川桜堤公
園に移動しました。

そこで、改めて講師の吉村さんから、改修計画の
概要や、江戸時代に造られた突出し堤の説明を受け
ました。また、参加者の中には、地域の自然に詳し
い方も見え、有意義な時間を過ごすことが出来まし
た。



(文責：事務局 久世)